

洛和会音羽病院

地域連携ニュース



5

〒607-8062 京都市山科区音羽珍事町2 TEL 075 (593) 4111(代) <http://www.rakuwa.or.jp/>

2019 May

New
Face

新任ドクター紹介

2019年
3月着任

このたび新しく洛和会音羽病院に着任いたしました。皆さまよろしくお願いたします。

緩和ケア内科



洛和会音羽病院
緩和ケア内科
副部長

やましろ あきこ
山代 亜紀子

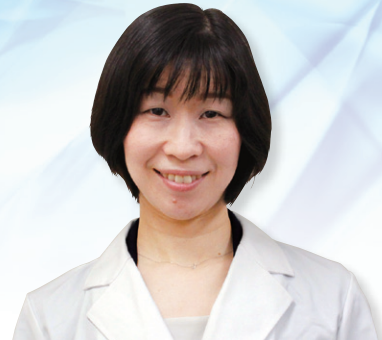
専門分野

緩和ケア、ペインクリニック

資格認定

日本緩和医療学会緩和医療専門医
日本ペインクリニック学会ペインクリニック専門医
日本麻酔科学会麻酔科専門医

2019 (平成31) 年3月に赴任いたしました、緩和ケア内科の山代と申します。ペインクリニックを基軸としたがん患者さんの痛みのコントロール、緩和ケアを行っておりました。4月から開設された14床の緩和ケア病棟を軸に、洛和会音羽病院、そして地域の緩和ケアの向上に努めます。がん患者さんとそのご家族のQOL (生活の質) を支える一助になりたいと考えております。緩和ケアについてのご相談がありましたらいつでもご連絡ください。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。



洛和会音羽病院
緩和ケア内科
医長

はらだ あきほ
原田 秋穂

専門分野

緩和ケア、ペインクリニック

資格認定

日本緩和医療学会緩和医療専門医
日本ペインクリニック学会ペインクリニック専門医
日本麻酔科学会麻酔科専門医

2019 (平成31) 年3月から緩和ケア内科に赴任いたしました、原田秋穂と申します。緩和ケア病棟、緩和ケアチーム、ペインクリニック外来で診療をしておりました。洛和会音羽病院でも4月1日から緩和ケア病棟が開設となりました。がんの患者さんご本人だけではなく、ご家族の方々にも穏やかな時間を過ごしていただけるよう、他部門のスタッフと協力し、身体症状の緩和やお気持ちのケアに努めて参りたいと考えております。どうぞよろしくお願い申し上げます。



エキシマレーザー冠動脈形成術で より安全な医療を

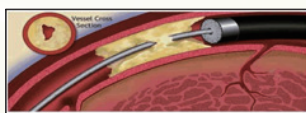
洛和会音羽病院 心臓内科 部長 よこい ひろかず 横井 宏和



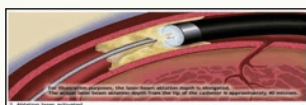
人口の高齢化に伴いカテーテル治療が適応される心血管疾患の患者さんが増加しており、当院では2018（平成30）年に807件の治療（冠動脈514件、末梢動脈293件）を行いました。また、デバルキングデバイスを用いた治療にも力を入れており、2018年6月からエキシマレーザー冠動脈形成術を開始しました。

これは、カテーテルの先端から照射されるエキシマレーザーによって、閉塞した血管を開通させるという治療方法です **図1**。通常のパルーン治療が困難な複雑病変に対して有効性が報告されており、日本では2012（平成24）年5月から保険適用されました。対象は慢性完全閉塞、分岐部病変、急性心筋梗塞、ステント内再狭窄であり、従来の風船などを使用する治療に比べて、安全性が高いと言われています。石灰化の強い病変にはローターブレードが有効ですが、このエキシマレーザーも同様に有効性が高いとされています。また、急性心筋梗塞などの血栓性病変 **図2**、あるいはステント再閉塞にも組織を蒸散させるエキシマレーザーは効果があります。このエキシマレーザーを活用することで従来よりも治療の選択肢がより広がり、さらに有効性が高く、安全な医療が提供できると考えています。

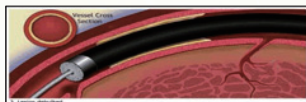
図1 エキシマレーザー冠動脈形成術



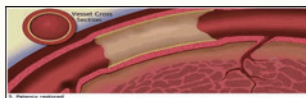
ガイドワイヤーを通じてレーザーカテーテルを病変部に導入



エキシマレーザーを照射

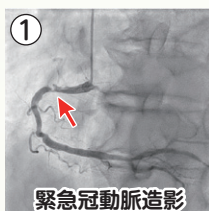


エキシマレーザーを進めて開通



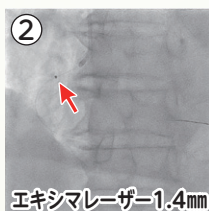
レーザー照射後のイメージ

図2 症例（85歳、男性）



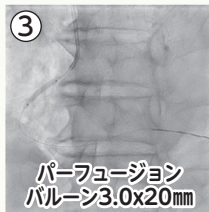
①

緊急冠動脈造影



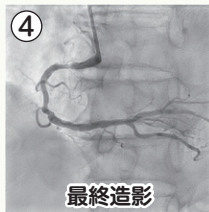
②

エキシマレーザー1.4mm



③

パーフュージョン
バルーン3.0x20mm



④

最終造影

急性心筋梗塞と十二指腸潰瘍穿孔を同時に発症し、先に緊急冠動脈造影を施行

- ① 右冠動脈近位部に血栓性病変(↑)を確認
 - ② エキシマレーザー(↑)で血栓を蒸散
 - ③ 長時間のパルーン拡張で残存血栓を血管壁に十分に押し付け
 - ④ 血流の改善を確認
開腹術前のためステントは留置せず終了
- 同日に緊急大網充填術を合併症なく施行

洛和会音羽病院 地域連携課

業務時間 月～金曜日：午前8時30分～午後8時
土曜日：午前8時30分～午後5時15分

連絡先

地域連携課直通
TEL 075 (593) 7725
FAX 075 (593) 4160
E-mail otowa@rakuwa.or.jp

ご意見・ご質問・ご要望などございましたらお申し付けください。

医療機関予約専用フリーダイヤル **0120 (607) 489**